

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2863号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

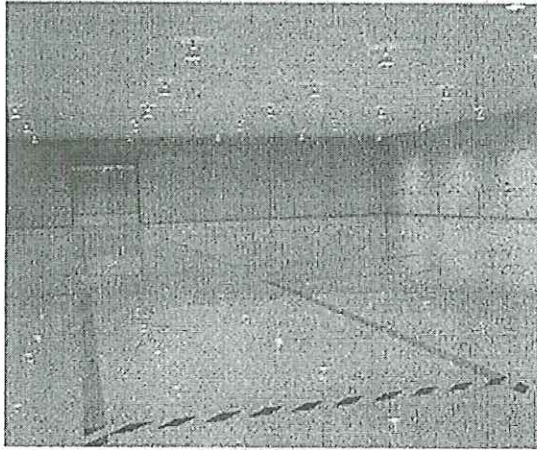
9/22

平成21年
(2009)
(火曜日)
週刊

福岡苅田に車部品倉庫

日通 全天候型対応に増改築

日本通運(本社・東京、川合正矩社長)は一日、福岡県苅田町にある倉庫を増改築し、「苅田国際物流センター」を開設した。



4棟のうち3棟を全天候型荷さばき倉庫に増改築

これまで砂や魚粉などのバラ貨物の保管業務に使用していた。施設の老朽化や自動車部品関連業務の拡大に伴い、四棟ある倉庫のうち、三棟を全天候型荷さばき倉庫に増改築。自動車部品専用の物流センターと位置付け、営業を展開する。

敷地面積約一万三百平方メートル、平屋建てで、延べ床面積約六千五百平方メートル。うち物流倉庫が約五千平方メートル、荷さばき倉庫は約千六百平方メートル。九州の自動車生産拠点である苅田港に位置し、北九州空港や東九州自動車道苅田北九州空港ICにも近い。陸海空すべての輸送モードへのアクセスが良く、国際物流拠点に最適な立地条件という。(竹内 聡)